

認知症マフ（リリアン編み）の細分化工程表

片麻痺がある場合は、リリアン編み器固定の台座を段ボールなどで作ると行いやすいです。認知症の軽度～中程度の方でも覚えての実施が可能でした。

① 「認知症マフ」をイメージできる。（想像力・空間認識力）



1. できない
2. 支援があればできる
3. できる

② 作業工程表が理解できる。（文書理解力・視力）

1. できない
2. 支援があればできる
3. できる

1. 編み糸を所定の杭の先端にしっかりと巻きつけます。
ルームを手前に持ち編み糸をリングの内側に引っ張り、時計回りに各杭にゆるく巻きつけます。
全ての杭に巻きつけながら編み糸を各杭の下に押入れます。これが初めの1段となります。

1

2. 2段目も続けて各杭に編み糸を再度巻きつけます。
編み糸の最後を杭の先端に巻きつけます。

2

3. 同封したフックを使い、下段の編み糸を持ち上げ杭の先端に被せます。
時計回りにこの作業を繰り返し1段編みあげます。
先ほど杭の先端に巻いた編み糸を取り外し、再度巻きつけます。1、2、3の行程を繰り返し、好きなサイズになるまで編み続けます。

3

4.
帽子の編み終わりからだいたい18インチの編み糸を残して切ります。（編み機2周分ほど）
編み糸を同封したプラスチック針に通します。
針を下から上へ通して杭からすべて外していきます。

4

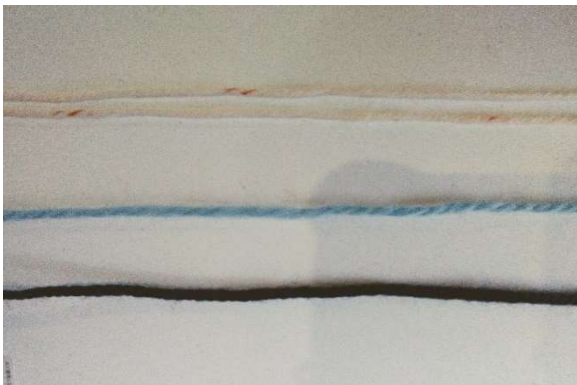
③ リリアン編み機と毛糸を準備する。(実行機能・毛糸の太さなど判断力)



1. できない
2. 支援があればできる
3. できる

※毛糸の太さと編み糸の参考本数

- 中細以下 (1.5mm~2.5mm) → 2本~3本どり
- 並太 (3mm) → 1本どり
- 極太以上 (4mm以上) → 1本どり



- ⇐ 中細以下 2本~3本どり
- ⇐ 並太 1本どり
- ⇐ 極太以上 1本どり

④ リリアン編み機に毛糸を引っかけて編む。(実行機能・両手指の把持力・記憶力)

1. 編み糸を所定の杭の先端にしっかりと、巻きつけます。

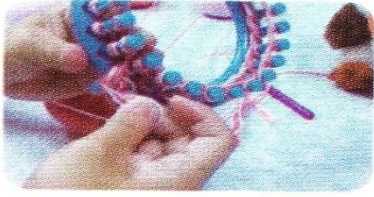
ルームを手前に持ち編み糸をリングの内側に引っ張り、時計回りに各杭にゆるく巻きつけます。

1. できない
2. 支援があればできる
3. できる

全ての杭に巻きつけながら編み糸を各杭の下に押し入れます。これが初めの1段となります。



2



2. 2 段目も続けて各杭に編み糸を再度巻きつけます。

編み糸の最後を杭の先端に巻きつけます。

3. フックを使い、下段の編み糸を持ち上げ杭の先端に被せます。

時計回りにこの作業を繰り返し 1 段編み上げます。

先ほどの杭の先端に巻いた編み糸を取り外し、再度巻きつけます。1、2、3 の工程を繰り返し、

長さが 30 cm くらいになるまで編み続けます。

- | |
|--------------|
| 4. できない |
| 5. 支援があればできる |
| 6. できる |

3



4. 編み終わったら、だいたい編み機 2 周分ほどの編み糸を残して切ります。

編み糸を毛糸針に通します。針を下から上へ通して杭からすべて外します。

4



- | |
|--------------|
| 7. できない |
| 8. 支援があればできる |
| 9. できる |